

ふちゅう歴史散歩

Vol.114

クチナシ染め



クチナシ染め（簡単な手順）

1. 乾燥した実を砕き台所用ネットなどに入れ、水から煮出す。
2. 布を浸して、5～10分程煮る。（染液は沸騰直前の状態で）
3. 水洗いして、日陰に干す。



クチナシ染めのバッグ



実

クチナシ（アカネ科クチナシ属）

クチナシ（梔子、支子）は、初夏に甘く香る白い花を咲かせ、秋に鮮やかな赤黄色の実を付けるアカネ科の常緑低木です。その実は、古くから黄色に染める染料として、また漢方薬の山梔子としても利用されてきました。

クチナシ染めは、乾燥させた実を煮出した液に、布を浸して染めます。手軽に美しい黄色に染めることができ、絹でも綿でもよく染まります。ただ、退色するのが早いという弱点もあります。

黄色に染めるクチナシですが、平安時代初期にまとめられた法令集の『延喜式』によると、平安時代の装束の染め色の呼び名の支子色は、クチナシの実の赤黄色を指し、クチナシで染めた黄色に、紅花で赤色を染め重ねた色のことでした。そして、クチナシだけで染めた黄色は、黄支子と呼んで区別されていました。

現在、クチナシの実は、食品の色付けに使用する染料として一般的で、食料品店などで入手することができます。ぜひ、クチナシ染めを家庭で試してみたいかがですか。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

高校生編 その71

投稿者（文と写真）



府中東高校 写真部 1年生

高校に入学して

高校に入学して大きく違うなと感じたことは、授業の進み方です。中学では、小学校の復習を少し行って、その後すぐに新しいことを習ったり新しく習ったことの応用やテストで出される問題形式を学ぶことが多かったです。高校では、中学の復習をしっかりと基礎の基礎からやり直しを行いました。新しいことでも中学で習ったことの応用や、いくつかの解き方、導き出し方を組み合わせて解くこと、実用的なことを学ぶことが多かったです。まだ高校生活

自体始まったばかりで、今年は特に例年とは違うことが続くと思うので、早く慣れるようにしたいです。



府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30～16:45（そのうちの5分間） RCCラジオ（1530KHz）

放送日	放送内容
10月5日(月)	子どもの作品「国府小学校」
10月12日(月)	子どもの作品「上下中学校」
10月19日(月)	ふるさと納税新規登録商品紹介「野津田農園」
10月26日(月)	企業・起業紹介「お食事処 ことぶき」

2年目に突入!

ラジオでも聴ける!

公式SNS facebook

スマホアプリ radiko (ラジコ)

府中市メール配信サービス

